

味の味

NO.711 昭和34年8月31日 第3種郵便物認可
令和6年10月1日発行 毎月1回1日発行



2024
October

10

中はおやつ用に購入。古の道中で頂く味は格別で、また行きたくなくなってしまうのです。

世田谷区 矢作靖子 55歳 主婦

◇初めて拝読しました。内容が濃く熟読しました。俳句が散りばめられ勉強になりました。

岡山《大手饅頭伊部屋》の「大手まんぢゅう」は夫が岡山県玉野市の造船会社に出張する度にお土産に買ってきたものです。子供達も楽しみに待っていました。

芦屋市 増崎直子 73歳 主婦

◇食に關することがとても丁寧にくわしく書かれていて、時間をかけゆつくり読ませていただきました。『献立』のページは参考にさせていただきます。

滋賀の《想古亭源内》に伺いました。飼犬がいてなかなか一泊旅行はできないため、いつも旅行

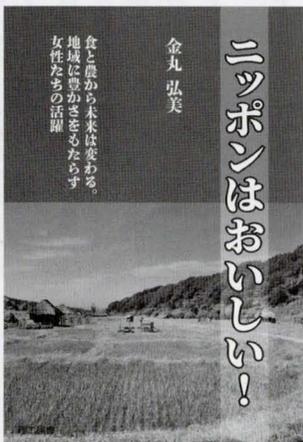
は日帰りプランです。とても温かいおもてなしと、大好きなうなぎの料理と掃除が行き届いた昔ながらのお風呂に心も体も十分リフレッシュできました。炭火焼きのうなぎ、最高でした。

松阪市 大市栄子 54歳 保育士



◇金丸弘美さんの『地食がおもしろい』、佐賀県白石町から届いた玉葱のお便りの話を拝読して感銘を受けました。私の住む大牟田市から有明沿岸道路を使い、白石町は1時間程度、レンコンの産地でも有名である。レンコン好きのウチの家族は無くなるかと白石町に買出しに行く。シーズンオフの時は玉葱が台に並んでいます。野菜の宝庫白石町。

金丸弘美 著
『ニッポンはおいしい!』



本誌の連載でおなじみ、金丸弘美さんが各地の農業と食をつなげる女性たちにインタビュー。各地の美味から地域振興まで農村に生きる女性たちの生き活きとした言葉を伝えます。全国の書店等にてお求めください。

理工図書刊 価格 2,090円 (税込)

金沢の「柴舟」は上品な甘さとしょうがの香りが抜群の日本茶にとても合うお菓子だと思います。金沢を代表する銘菓です。

舟の形が何とも面白く、手にしつくり来て、懐紙などに取って割って食べると3〜4口に割れて上品に頂けます。入っていた容器をテーブルの上の眼鏡入れに使っています。

大牟田市 山田富美江 78歳 家事

◇落ち着いた内容でゆつくり読める。特に著名人のエッセイは説得力があり、ためになる内容だ。

《竹風堂》(長野)、夏の暑い日に「栗みぞれ」をいただいた。信州っぽい味でもおてもなしも良く、ゆつくりできた。

長野市 田中えりか 60歳 主婦

◇表紙の「どぜうなべ」、以前《駒形どぜう》近くで働いていました。あれから十数年、コロナもありなかなか足を運べなくなり、ふと表紙の「どぜうなべ」を見て懐かしくなりました。

《駒形どぜう》さん、のれんをくぐるとタイムスリップしたような空間。江戸庶民の味を世代変わらず味わえるお店です。

横浜市 三宅理恵 47歳 主婦

◇文士の食事や様々な食べ物のお話、大変面白く読みました。『食文化の鑑識一筆』の「おからいなり」は昔祖母が作ってくれたのを懐か

読者サロン

〔味の味〕読後感
〔名店〕を訪ねて／食後感



カット・久保田珠美

おせんべいが届きました。毎月のように訪れる小淵沢インター近くの《桔梗屋》で「味の味」を読ませていただいています。うれしいプレゼントに暑さも忘れず。
《駒形どぜう》「どぜうなべ」、食べたことがあります。ぜひ食べてみたいですね。

平塚市 夏目かえ子 71歳 主婦

に)しました。

昔からうなぎといえは《いば昇》と親の代から決まっています。昔のたたずまいで、行けばとても落ち着き、いつ行ってもホッとします。

長久手市 西澤郁子 84歳

◇字のある読みものが久しぶりに読みたくて頂きました。佐賀県の玉ねぎについての『地食がおもしろい』は私が佐賀出身ということもあり、うれしく思いました。愛媛に行く用事があり、おみやげに「大手まんぢゅう」を買いました。いつも良いサービスです。

岡山市 増田奈津子 44歳 自営業

◇《すし萬》さんのコース料理がひととおり終わった後のまかないロール(海鮮巻き)もおもしろかったです。ゆつくりとした楽しい時間をありがとうございます。

豊中市 谷口正一 63歳 会社員

◇料理のレシピがとても参考になりました。

《駒形どぜう》はよく行きます。ごぼう増しでネギ追加しずっと食べていられます。大好きです。

若手県紫波町 阿部行成 53歳 自営業

◇先日孫の結婚式で沖縄へ行きおみやげに買ってきた《粟國の塩》、

《いば昇》で手に取った「味の味」

に載っていたので納得(おもしろ

に)しました。

昔からうなぎといえは《いば昇》と親の代から決まっています。昔のたたずまいで、行けばとても落ち着き、いつ行ってもホッとします。

長久手市 西澤郁子 84歳

◇食についてのエッセイ、味わい深く読ませていただきました。

《すぎもと》、信州ならではの食材を美味しく調理してあり、心豊かになれた感じでした。お部屋も広くゆつたり過ごせました。古いものを大切にしてのおもてなし、やさしくなれますね。

東久留米市 筒井綾子 55歳 自由業

◇夏にふさわしく涼しいお菓子が沢山載っていて良かったです。

「みむろ」の最中は7月号の表紙になっていてうれしかったです。毎月必ず大神神社のお参りの後に立ち寄らせて頂いています。

葛城市 喜多住香 47歳 教員

◇夏バテぎみで昼寝していたところ、思いがけず京都《田丸弥》の

おせんべいが届きました。毎月のように訪れる小淵沢インター近くの《桔梗屋》で「味の味」を読ませていただいています。うれしいプレゼントに暑さも忘れず。
《駒形どぜう》「どぜうなべ」、食べたことがあります。ぜひ食べてみたいですね。

平塚市 夏目かえ子 71歳 主婦

◇《粟國の塩》、手づくりの寒天羊羹にひとつまみ入れています。かくし味で気に入っています。

香川県綾川町 荒木史江 56歳 会社員

◇初めて手にしました。写真付きの簡素な本かと思えば、中身の充実ぶりに驚かされました。またこれを参考にいろんなお店にも訪れたいと思いました。

滋賀県にある《想古亭源内》を訪れ、うなぎ定食を頂いた。ふつくとかりつとしたうなぎ、今までに食べたことのないような食感、お部屋も古きを生かし、あまり手を加えず素材なただずまい。

高槻市 富澤圭子 64歳 主婦

◇《さいじき》を楽しみにしています。一テーマずつゆつくり丁寧に読んで、季節の移り変わりを味わっています。近年、秋が短くなつてきているようで、せめて文字で秋らしさを感じたいです。

《白玉屋榮壽》さん、奈良・桜井

から天理に至る山の辺の道を、何度も歩いています。「みむろ」最